

宮城県知事

殿

申 請 者	住所(所在地)	(〒 ) 電話番号( )
	氏 名 (名称及び代 表者氏名)	*代表者  *ほか 名(別紙名簿のとおり)
	職業(業種)	
	生 年 月 日	年 月 日生

※法人申請の場合には、( )内事項を記載のこと

下記のとおり鳥獣の管理(被害防止)以外の目的で、鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の許可を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項及び鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項(同法第9条第8項及び同法施行規則第7条第7項)の規定により申請します。

記

捕獲等しようとする鳥獣又は採取等しようとする鳥類の卵の種類及び数量	羽(頭・個)
捕 獲 等 又 は 採 取 等 の 目 的	
捕 獲 等 又 は 採 取 等 の 期 間	年 月 日から 年 月 日まで
捕 獲 等 又 は 採 取 等 の 区 域	
捕 獲 等 又 は 採 取 等 の 方 法	
捕 獲 等 又 は 採 取 等 を し た 後 の 処 置	
施行規則第7条第1項第7号に掲げる場所内において捕獲等しようとする場合にあつては、その理由	
狩猟免許を受けている場合にあつては、当該狩猟免許の種類、当該狩猟免許を与えた知事名並びに当該狩猟免許に係る狩猟免状の番号及び交付年月日	
銃器を使用して捕獲しようとする場合にあつては、申請者が現に受けている猟銃・空気銃所持許可証番号及び交付年月日	許可証番号 第 号 交付年月日 年 月 日
備 考	

添付書類 1 捕獲等をする事由を証する書類(自ら飼養する場合を除く。)

2 共同申請(法人申請)による場合にあつては、鳥獣捕獲等許可申請者(従事者)名簿(別紙)

3 鳥獣の捕獲等をし、又は卵の採取等しようとする場所を明らかにした図面

4 銃器を使用する方法以外の方法を用いて鳥獣の捕獲等しようとする場合にあつては、その構造、設置方法等を示す図面

5 捕獲等が研究者等からの依頼による場合にあつては、依頼者からの捕獲等に関する依頼書

(注) 1 共同申請による場合にあつては、\*印について記入すること。

2 捕獲等又は採取等の目的欄には、学術研究、標識調査などと記載すること。なお、学術研究を目的とする場合には、「学術研究(詳細別紙)」と記載し、別紙において研究内容(研究の目的、研究事項、研究方法等)を記載すること。また、処置欄については、「計測後放鳥」、「処分」、「飼養」等と記入すること。

3 備考欄については、他の法令の規定により行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものについて、その法令名、適用条項及びその手続状況を記載すること。

4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別紙

鳥獣捕獲等許可申請者(従事者)名簿

※ 許 可 (従事者) 証 番 号	住 所	氏 名	職 業	生年月日	捕獲等し ようとする 鳥獣又は 採取等し ようとする 鳥類の卵の 種 類 及 び 数 量	狩 猟 免 許 の 種 類, 狩 猟 免 許 を 与 えた 知 事 名 並 び に 当 該 狩 猟 免 許 に 係 る 狩 猟 免 状 の 番 号 及 び 交 付 年 月 日 ( 狩 猟 免 許 を 受 け て い る 場 合 )	猟銃・空気銃所 持許可証番号, 交付年月日及び 銃砲の種類 (銃器使用の場 合)
				年 月 日			第 号 年 月 日 種類
				年 月 日			第 号 年 月 日 種類
				年 月 日			第 号 年 月 日 種類
				年 月 日			第 号 年 月 日 種類
				年 月 日			第 号 年 月 日 種類
				年 月 日			第 号 年 月 日 種類
				年 月 日			第 号 年 月 日 種類
				年 月 日			第 号 年 月 日 種類

- (注) 1 捕獲等しようとする数量を各人別に割り振り、許可申請数量は、各人別の総計を記入すること。  
また、1頭を共同で捕獲する場合は、合計〇人で1頭と記入のこと。
- 2 銃砲の種類は、散弾銃・ライフル銃等を記入すること。
- 3 ※印は記入しないこと。